



# スマートフォンアプリジャム 2014 最優秀賞決定！

## シリコンバレーへの切符を手にしたのは

### チームMizuki

2014年7月15日

スマートフォンアプリジャム 2014 実行委員会  
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム（以下MCF）は、昨年まで開催してきました東京国際スマートフォンアプリアワード（TSPAA）をバージョンアップしたネクストクリエイターを発掘する競技会スマートフォンアプリジャム 2014（SPA JAM 2014）を開催いたしました。

SPA JAM 2014 は、これからのモバイルコンテンツ業界にイノベーションを起こすことが期待される若手世代を想定して、スキルを向上するための競技（ハッカソン形式）と交流の場を提供することで、新たな才能の発掘と育成を目指す大会となります。

SPA JAM 2014 は、企画力とプレゼン能力を競う「企画部門」と、チームでエンジニア能力とデザイン力を競う「ハッカソン部門」の2部門で構成されます。企画部門は「2020年のアプリ」をテーマとして、近未来の社会を想定してその時代に求められる未来志向のアプリの企画を応募してもらい、本選進出3作品を優秀作として選出し、本選のプレゼンにおいて最優秀賞を選出します。

ハッカソン部門は、予選を一般書類選考と地方予選の2つの方法で行い、本選出場枠としては「一般書類選考」から実績、チーム構成、年齢、将来の可能性、等の観点から8枠、「地方予選」として郡山、福岡、大阪の3ヶ所でハッカソン大会を開催して優勝したチーム3枠を選考し、合計11チームで本選ハッカソンを競ってもらい、最優秀賞等を授与するチームを選出します。

#### 【SPA JAM 2014 応募総数】

ハッカソン部門	49 チーム	(203 名)	※地方予選会と一般書類応募ののべ総数
・一般書類応募	27 チーム	(108 名)	
・地方予選会	22 チーム	( 95 名)	
企画部門	55 作品		

本選ハッカソンでは、11 チームが当日発表された「日本文化を好きになる」というテーマにそって、温泉地である会場の一宮シーサイドオーツカ（千葉）にて、シリコンバレー（最優秀賞）を目指して熱い戦いを繰り広げました。

前夜祭では、オープン・イノベーションを実現する、審査員やメディア、関係者など参加者全員のアイデアソンからはじまり、7月4日の夜から7月6日の朝にかけてハッカソンでアプリを作成しました。途中の企画（女子マネによるラジオ体操、ガンホー・オンライン・エンターテイメント（株）代表取締役社長 CEO 森下一喜氏と（株）コロプラ 柳澤康弘氏との対談）も併せて大いに盛り上がり、最終プレゼンを迎えました。

各チームからのプレゼンテーションを受け、SPAJAM2014 審査委員会（審査委員長 丸山 不二夫 日本 Android の会 名誉会長）による厳正なる審査により、ハッカソン部門は、ゲームやユーティリティ、ツールなど様々なアプリが開発された中でテーマ性、ユニークさ、実装力、プレゼン力に基づいて優秀賞、最優秀賞、審査員特別賞が決定。企画部門では、テーマである「2020年のアプリ」に合わせて応募された作品から新規性、革新性、利便性、エンターテイメント性を判断基準として選考された優秀賞三作による最終プレゼンによって最優秀賞が選出され、本日 2014年7月15日にホテルフロラシオン青山（表参道）で開催されましたモバイルプロジェクト・アワード2014（MPA2014）との合同表彰式にて、以下のように発表されました。

引き続き行われた記念パーティでは、MPA2014 で表彰されたモバイルコンテンツ業界の最先端プロジェクトチームと、SPAJAM2014に参加したこれからの未来を担うネクストクリエイターチームとの交流が図られました。

## ■ハッカソン部門 最優秀賞

（シリコンバレースペシャルツアー、iTunes カード / Google play カード 5 万円分）

チーム名：チーム Mizuki

アプリ名：Pieces of Japan

メンバー：五十嵐 太清、米原 渚、前田 諭志、藤井 靖史

## ■ハッカソン部門 優秀賞

（iPad Air 1 台、iTunes カード / Google play カード 3 万円分）

チーム名：パイレーツ・オブ・イチミヤン ～ポセイダンのめざめ～

アプリ名：バトルメンコ！

メンバー：木村 雅幸、川村 純一、松本 久志、渡邊 佳祐、夏目 佳明

チーム名：朝風呂ブラザーズ

アプリ名：NANI-COLLE? / ナニコレ?

メンバー：伏見 遼平、村上 晋太郎、宗像 悠里

## ■ ハッカソン部門 審査員特別賞

(iTunes カード / Google play カード 3 万円分)

チーム名：GONBE

アプリ名：なんでやねん

メンバー：森 俊夫、高橋 慧智、松崎 拓也、鳥居 航、村中 優

## ■ ハッカソン部門 ファイナリスト賞

(iTunes カード / Google play カード 1 万円分)

チーム名：アンチキラキラ女子チーム

アプリ名：コケシボーリング

メンバー：三上 丈晴、大橋 弦也、藤原 大記、渡邊 礁太郎、久保 亮介

チーム名：進撃のDMTC〜Attack on Hacker〜

アプリ名：MotenashiMap

メンバー：新田 章太、橋本 将崇、正木 貴広、shen lee、田中 義朗

チーム名：株式会社グッドラックスリー

アプリ名：じぱんぐ双六

メンバー：山影 幸央、俵 ひかる、酒井 藍、山之口 智幸、吉田 至広

チーム名：Circulation

アプリ名：Cos Pad

メンバー：吉田 純平、橋本 和希、三瓶 綾、相樂 実紀

チーム名：俺たちアクワイア開発軍！

アプリ名：地球防衛会社-残業課-

メンバー：岡崎 勇二、石井 拓也、田中 維久、田辺 光貴、太田 菜月

チーム名：ひとりっこりいず

アプリ名：hinomoto

メンバー：牧野 周、小川 悠貴、寿福 まりか

チーム名：Myxomycetes

アプリ名：Call JAPAN!

メンバー：大下 優弥、早乙女 久美、渡邊 美由紀、山幡 大祐、植松 啓誠

## ■企画部門 最優秀賞

(賞金 30 万円、iTunes カード / Google play カード 5 万円分)

作品名：e-Yeah

企画者：工藤 尚弥、太田 久美子、眞貝 維摩

## ■企画部門 優秀賞

(Nexus7 1 台、iTunes カード / Google play カード 3 万円分)

作品名：HeliPhone Camera

企画者：中道 寿史

作品名：簡単！着せ替えネイルアプリ

企画者：郷古 拓実、柳田 雄也

### 【審査委員会】

審査委員長

丸山 不二夫 日本Androidの会 名誉会長

副委員長

三淵 啓自 デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 専任教授

審査委員 (五十音順)

伊藤 貴司 株式会社第一興商 制作本部編成企画部 リーダー

川影 幸久 株式会社ドワンゴモバイル 代表取締役社長

岸原 孝昌 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 専務理事

栗田 穰崇 株式会社バンダイナムコゲームス

ネットサービス推進部 ゼネラルマネージャー

佐々木 昭祐 株式会社サミーネットワークス

マーケティング本部 上席執行役員 マーケティング本部長

傍島 健友 KDDI 株式会社 新規ビジネス推進本部 戦略推進部 グループリーダー

田中 伸明 株式会社NTT ドコモ スマートライフビジネス本部

コンテンツビジネス推進部 コンテンツビジネス担当部長

渡具知 直也 株式会社D2C ゲーム事業本部 本部長

野村 絵里奈 アンドロイダー株式会社 プロデューサー

蓮実 一隆 ソフトバンクモバイル株式会社 サービスコンテンツ本部 本部長

原田 明典 株式会社ディー・エヌ・エー 戦略投資推進室 室長

森下 一喜 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 代表取締役社長 CEO

柳澤 康弘 株式会社コロプラ  
吉田 尚記 ニッポン放送 アナウンサー 主任

# SPAJAM2014

<http://www.spajam.jp/>

記

【名称】 スマートフォンアプリジャム 2014 (略称：SPAJAM2014)

ハッカソン部門

## 【表彰】

- ・最優秀賞……シリコンバレースペシャルツアー、iTunes カード / Google play カード 5 万円分
- ・優秀賞……iPad Air 1 台、iTunes カード / Google play カード 3 万円分
- ・ファイナリスト賞……iTunes カード / Google play カード 1 万円分
- ・審査員特別賞……iTunes カード / Google play カード 3 万円分

## 【応募受付期間】 ※応募受付は終了しております

- ・一般書類応募：2014 年 4 月 24 日 (木) ～ 2013 年 6 月 3 日 (火)
- ・地方予選：郡山市 5 月 24 日～ 5 月 25 日 専門学校国際情報工科大学校  
福岡市 5 月 31 日～ 6 月 1 日 福岡県 Ruby・コンテンツ産業振興センター  
大阪市 6 月 7 日～ 6 月 8 日 Yahoo! JAPAN 大阪 (富国生命ビル 27F)

## 【審査基準】

実績、チーム構成、年齢、将来の可能性等の観点から、審査委員会による書類選考 7 枠と、地方予選の優勝者 3 枠によって本選出場チームを決定します。

※審査委員会により特別の推薦があった場合は、出場枠が増える可能性があります。

本選出場チームは、本選当日発表のテーマに基づいて、スマートフォンのアプリをハッカソン形式で制作してもらい、最終成果物のプレゼンをもって最優秀賞等を決定します。

## 【必要とされる能力】

対象は Android OS および iOS となります。本選当日発表のテーマに沿った、ゲーム、ユーティリティ系、ツールなどのアプリケーションを制作してください。

チーム構成メンバーに求められる能力としては、プログラミング、企画・設計、デザイン等アプリケーションを開発するためのスキルが必要となります。また、成果物のプレゼンをしていただきますので、プレゼン能力も必要です。

## 企画部門

### 【表彰】

- ・最優秀賞…………… 賞金 30 万円、iTunes カード / Google play カード 5 万円分
- ・優秀賞 …………… Nexus7 1 台、iTunes カード / Google play カード 3 万円分

### 【テーマ】

「2020 年のアプリ」

6 年後の近未来 2020 年には、様々な国際的イベントが開催され、今よりも IT 技術やインフラが進んでいると考えられます。その 2020 年の社会や生活を想像して、その時代に即した、楽しさや利便性などをユーザーに与えるスマートフォンのアプリケーションの企画を、自由な発想で考えてください。

### 【応募受付期間】 ※応募受付は終了しております

2014 年 4 月 24 日（木）～ 2013 年 6 月 3 日（火）

### 【審査基準】

新規性、革新性、利便性、エンターテインメント性等の観点から、審査委員会によって本選出場作品 3 作品を選出します。本選出場作品の内から本選でのプレゼンをもって、最優秀賞等を決定します。

### 【必要とされる能力】

斬新なビジョンを構想できる企画力。スマートフォンやモバイルに関する知識。コンセプトを的確に伝えるプレゼン能力。

## 本選・表彰式・記念パーティ

### 【本選】

日時：2014 年 7 月 4 日（金）～ 6 日（日）

場所：一宮シーサイドオーツカ（千葉） <http://www.seaside-otsuka.com/>

### 【表彰式・記念パーティ】

日時：2014 年 7 月 15 日（火）15 時～18 時 30 分

会場：ホテルフロラシオン青山（表参道） <http://www.floracion-aoyama.com/>

## 主催・協賛・審査委員会等

## 【主 催】

スマートフォンアプリジャム 2014 実行委員会  
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム (MCF)

## 【協 賛】

株式会社NTT ドコモ、ソフトバンクモバイル株式会社、KDDI 株式会社、  
ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社、株式会社第一興商、  
株式会社ダウンゴモバイル、株式会社ディー・エヌ・エー、  
インモビ ジャパン株式会社、株式会社D2C、株式会社ビーマップ、  
株式会社フェイス・ワンダワークス、株式会社サミーネットワークス  
ケータイ Watch、ITmedia Mobile、アンドロイダー、4Gamer.net

## 【協 力】

ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社

## 【実行委員会】

実行委員長

森下 一喜 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 代表取締役社長 CEO

副実行委員長

和田 康孝 株式会社第一興商 常務取締役

川下 勝也 株式会社ダウンゴモバイル 取締役

実行委員

天羽 公平 KLab 株式会社 執行役員 人事部部長

佐藤 慎吾 株式会社ゲオホールディングス 社長室顧問

野島 健史 株式会社サイバード

ビジネス戦略統括部副統括部長マーケティング戦略部 部長

大井 潤 株式会社ディー・エヌ・エー コーポレートアライアンス統括部 渉外室長

岸原 孝昌 一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 専務理事

▼本リリースのPDF版は、以下をご参照ください。

[http://www.mcf.or.jp/temp/pr2014/mcf\\_release\\_20140715](http://www.mcf.or.jp/temp/pr2014/mcf_release_20140715)

## ◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム (略称：MCF)

モバイルコンテンツ環境の活性化のため、モバイルコンテンツ配信事業に関連する企業が参加する業界団体です。モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動しております。

会員数はコンテンツプロバイダーを中心に 161 社 (2014 年 7 月 1 日現在)。

<http://www.mcf.or.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

■一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

担当者：岸原 孝昌、前川 浩之

東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル4 F 〒150-0011

Tel : 03-5468-5091 Fax : 03-5468-1237

E-mail : [info@mcf.or.jp](mailto:info@mcf.or.jp) URL : <http://www.mcf.or.jp/>

■電話での連絡可能時間帯 10:00~18:00